

平成 年 月 日

平成10年9月2日(水) 11:35~11:55

鈴木宗男事務所 宮野秘書への説明

札幌局 早川局長 山中事業部長 滝川総務課係長

あいまつ

局長 6月30日(木)で着任 御挨拶が遅れましたが宜しくお願ひします。

別紙-1(1)の説明

局長 米海兵隊実弾射撃訓練現地対策本部の設置 組織と
本部長は原澤施設部長 副本部長は森山施設調整官となっている。

宮野秘書 現地にはどれ位の人数が入っているのか

局長 8月31日から現地に職員が入っており 人数は時期によって変動
するが最高で90人程度である(通常は約80名)

局長 局職員の宿泊施設を別紙-2で説明

ホテルは別海町の意向を踏まえ町と調整の上 本年は別海町内の
5つの宿泊場所を利用することとしている

昨年については別海クラサのみであった。

宮野秘書 わかりました。

局長 現地調達の内容を別紙-3で説明

調達物品については 別海町の意向を踏まえ調整を行ない
地元で調達できるものは地元で調達している。

今ご説明した内容は本日15:30に施設方本庁から鈴木
副長官にご説明することになっております。

平成 年 月 日

宮野秘書 これらは分っています。業者は知っている業者です。

〔(注) ホテル及び調達協力の説明に対して、注文や意見は秘書からは全くなかった。〕

平成 年 月 日

宮野 秘書 …… 訓練を終えた後の9月末もしくは10月始めに送別交流
 パーティを計画している。多分9月末になると思われるが、
 パーティは自衛隊協力者団体、商工会等が中心になるが
 幅広く、地域と米海兵隊との交流を行いたいと考えてい
 局長 …… わかりました。局に対して関係者との間へ立て 必要を調整
 行いたい。

局長 …… お忙しいところ時間を取って頂き、有難うございました。
 今後ともよろしくお願いいたします。